

# 「公益信託川嶋章司記念スカラーシップ基金」 2021年度(令和3年度)奨学生の募集

2020. 10. 30

## 1. 応募資格

- 1) 2021年4月現在で学部3年又は4年若しくは大学院の正規課程に在籍し、かつ在学残期間が1年以上ある私費外国人留学生(在留資格「留学」)
- 2) 2021年4月以降に月額50,000円を超える他奨学金を受給しない者

## 2. 支給金額： 月額 10万円(年 120万円)

支給期間： 2021年4月～2023年3月(原則2年間)

※ 但し2年目継続希望者は、再申請後審査が必要。

## 3. 提出書類

- 1) 申請書・履歴書・身上書 (所定用紙 3枚組)
- 2) 在学証明書 (進学予定者の場合は合格通知書の写し。)
- 3) 成績証明書 (学部以降、直近のものまで)
- 4) (別紙1)留学の目的と活動状況 (所定用紙2枚以内)
- 5) (別紙2)現在の研究・勉学のテーマ (所定用紙3枚以内、研究実績リストおよび発表論文等の資料添付可)
- 6) (別紙3)将来の進路 (所定用紙2枚以内)
- 7) 私費外国人留学生身上調書 (所定用紙)
- 8) 家計状況申告書 (所定用紙)

※ 申請書類はすべて日本語、直筆で作成すること。

※ 「日本における本人以外の連絡先」はなるべく留学生以外の方を記入すること。(帰国等で連絡が取れなくなることを避けるため)

※ 7)および8)については、2020年10月以降提出済の場合は不要。

以下書類は工学研究科より推薦が決まった時点で提出する。

### 9) 健康診断書(証明書)

※ 学内で受けた場合、必ず「健康診断証明書」を提出すること。「結果報告書」は不可。

### 10) 指導教員の推薦状 (所定用紙)

### 11) 在留カードの写し(両面)

4. 推薦人数 工学研究科から1名

5. 申請書の提出先 工学部・工学研究科 教務課国際交流係

6. 締切日 2020年12月1日(火)

**公益信託「川嶋章司記念スカラーシップ基金」**  
**2021年度奨学助成金募集要項**

本基金は、人類社会の発展と調和を目指す人文・社会・自然諸科学の分野で勉学と研究に励む外国人留学生に対して奨学金の支給を行い、国際間の相互理解と交流の促進を目的として、設立されたものである。

2021年度助成事業として、下記要領により助成希望者を募集する。

**1. 対象者（応募資格）**

(1) 我が国の大学および大学院の正規課程に在籍する外国からの留学生で、特に学業人物ともに優れ、かつ留学生生活を続けていくために経済的な援助を必要とする者。

専攻分野は、人文・社会・自然諸科学とする。

\*学部学生：2021年4月に学部3、4年次に在籍する者（見込み）

\*大学院生：2021年4月に修士課程または博士課程に在籍する者（見込み）

(2) 他の奨学金との併給者は、その月額が5万円以下の者。

(3) 前年度（2020年度）当基金新規採用の奨学生の内、上記の応募資格を有し、2021年度も継続して奨学助成金の受給を希望する者。

**2. 奨学助成金額および支給時期**

(1) 1人あたりの奨学助成金は、年120万円（月10万円）とする。

(2) 原則として、4月および10月（年2回）の各月に、年間奨学助成金の1/2を支給する。

**3. 支給期間**

原則2年 [2021年4月～2023年3月までの就学期間を対象とする。]

但し、2年目継続希望者は、次年度申請時に再度奨学金申請書等所定の書類を提出していただき継続の審査が必要です。

**4. 採用人数**

7名程度（新規採用）

**5. 申込期限**

2020年12月18日（金）まで（必着）

**6. 申込方法**

各大学等内で学内選考のうえ、1名（継続者を除く）を選定し、大学等事務局を通じて当基金に提出する。

## 7. 応募方法

当基金奨学助成金の受給希望者は、当基金所定の申請用紙(申請書・履歴書・身上書・推薦書)に以下の書類を添え、在籍大学等の事務局に提出する。

- (1) 在学証明書
- (2) 成績証明書(現課程のものが入手できない場合は前課程のもので可。  
2021年4月に修士課程2年次に在籍する者(見込み)は学部  
の成績証明書も併せて提出すること)
- (3) 健康診断書(証明書)
- (4) 外国人登録証明書(写)または在留カード(写) \*裏面も必要
- (5) (別紙1)(1)留学の目的と活動状況
- (6) (別紙2)(2)現在の研究・勉学のテーマ(発表論文等資料の添付可)
- (7) (別紙3)(3)将来の進路(卒業後の進路と留学の関係等について)

\*継続申請の方は、申請用紙(申請書・履歴書・身上書・推薦書)に上記(2)、(3)、(6)、(7)の書類を添付して下さい。

\*ご提出いただいた申請書、及び添付した資料は当基金奨学生の選考のために、運営委員会で用いられます。なお、ご提出いただいた応募書類は返却いたしませんのでご了解下さい。

## 8. 奨学金助成者の決定および結果通知

- (1) 当基金運営委員会が審査選考を行い、奨学金助成者を決定する。
- (2) 可否については、原則として3月末までに当基金事務局から大学を通じて通知する。

## 9. その他

奨学金助成者に決定した奨学生は、奨学助成金贈呈式に出席していただきます。

## 10. 申請書類の送付先および問合せ先

〈公益信託 川嶋章司記念スカラーシップ基金事務局〉

郵便番号：164-0001

東京都中野区中野3-36-16

三菱UFJ信託銀行リテール受託業務部 公益信託課

川嶋章司記念スカラーシップ基金担当あて

TEL 0120-622-372 (フリーダイヤル：受付平日9:00~17:00 土・日・祝日等を除く)

FAX 03-5328-0586

メールアドレス： koueki\_post@tr.mufg.jp (件名には基金名を必ず  
ご記入下さい)

以上

## 申請書類記入上の注意

### **全般的事項について**

- (1) 原則として日本語（楷書）で手書きにて記入すること。
- (2) アルファベット使用の場合は活字体で記入すること。
- (3) 数字は算用数字を用いること。
- (4) 該当する欄はすべて記入すること。
- (5) 記入は万年筆またはボールペン（原則黒）で書くこと。

### 「奨学金申請書」について

- (1) 大学名称欄は、大学名を記入し、学部の場合は学部名、学科名を記入する。  
大学院の場合は該当する課程名を○で囲む。  
申請時現在と、2021年4月での在籍大学・学年を記入する。博士課程で前期・後期がある場合は記入する。入学年月・卒業予定年月も記載すること。
- (2) 「留学目的と活動状況」「現在の研究・勉学のテーマ」「将来の進路」は、添付の別紙に記入する。継続申請者は「現在の研究・勉学のテーマ」「将来の進路」を提出する。

### 「履歴書」について

- (1) 学歴については卒業した学校名を記入すること（複数の場合はすべて記入）
- (2) 大学院については、自分の属する課程を○印で囲むこと。
- (3) 職歴については本国および日本における職歴を記入すること。

### 「身上書」について

- (1) 家族姓名欄には、父母の他、配偶者、子供、兄弟姉妹について記入すること。
- (2) 職業・勤務先欄は、具体的に記入する。できれば役職等も記入すること。  
父母死亡の場合は、「死亡」と記入し、生前の職業・勤務先を記入すること。  
在学中のものは学校名を記入すること。
- (3) 授業料以外の収入欄各欄は、平均月額にて記載すること。

### 「推薦書」について

- (1) 推薦者は原則指導教員。
- (2) 専攻・研究テーマは内容を明記すること。
- (3) 推薦文を別紙とする場合には、別紙にも「日付」「役職」「氏名（サイン）」  
「押印」をして提出すること。

### その他

- (1) 博士課程で成績証明が発行されない場合には、その旨を送付状・推薦書等に明記すること。
- (2) 申請書記載住所と在留カード記載住所の一致を確認すること。

以上

# －奨学金申請時の心得について－

東北大学 教育・学生支援部 留学生課 国際教育係

2019.02.01

## 1 申請の前に

- ・募集要項をよく読み、資格を満たしているか確認してください。応募条件や支給内容だけでなく、採用後の義務なども確認してください。（認定式や交流会などへの出席は必須、財団により定期的な課題提出などもあります）
- ・申請に必要な書類が手元にあるか、必ず確認してください。特に前課程の成績証明書の不足が多いので注意してください。
- ・他の財団に大学推薦または直接応募により申請中の場合は、結果が未定でも新たに申請することは出来ません。（ただし、双方の奨学金が併給可の場合を除きます）
- ・財団によって選考方法が異なります。面接がある場合はあらかじめ交通費、場所、日時などを確認し、必ず出席できるようにしてください。

## 2 申請書類について

- ・継続申請の場合も、前回の内容をそのまま流用せず、新たに願書を作成してください。
  - ・消えるボールペン（フリクション）は使用せず、必ず黒のボールペンで記入してください。  
（消えるボールペンで書かれた書類は財団に提出できません）
  - ・選考の際、申請書類によってあなたの印象は大きく左右されます。選考者（相手方）が読みやすいよう、丁寧な記載を心がけてください。
  - ・書き損じた場合は修正液（テープ）や斜線での訂正はせず、新しく書き直しましょう。
  - ・学部・研究科名等は省略せず、正式名称で記入してください。
  - ・記入上の注意や指定には必ず目を通し、それに従って記入してください。
  - ・相手方に失礼のないよう、記入欄の7～8割を目安に記入するようにしてください。
  - ・すべて書き終えたら、記入漏れなどがいないか必ず確認して下さい。特に記入することがない欄も、「なし（数字なら0）」等と記入して下さい。
- ※エクセルデータから出力する場合、すべての文字が切れずに枠内に収まっているか確認してください。

## 3 その他

- ・応募条件や申請書の書き方など、分からないことがあった場合は所属部局の奨学金担当係に問い合わせてください。個人で財団へ直接問い合わせはしないこと。
- ・総長特別奨学生や授業料も支給される奨学金に採用された場合など、支給期間中の授業料免除申請が出来ない場合があります。必ずあらかじめ所属部局の奨学金担当係に確認してください。  
・大学を通さず直接応募または継続受給の申請等を行う場合は、必ず前もってその旨を所属部局の奨学金担当係に連絡してください。

## 別紙

### 成績評価係数 計算方法

下記の計算式により小数点第二位まで算出（小数点第三位を四捨五入）した数字を成績証明書(写)に記入して下さい。

[成績評価係数の算出方法]（小数点第三位を四捨五入）

4段階評価（パターン1）	成績評価				
	優	良	可	不可	
4段階評価（パターン2）	A	B	C	F	
4段階評価（パターン3）	100～80点	79～70点	69～60点	59点～	
5段階評価（パターン4）	100～90点	89～80点	79～70点	69～60点	59点～
5段階評価（パターン5）	S	A	B	C	F
5段階評価（パターン6）	A	B	C	D	F
成績評価ポイント	3	3	2	1	0

[計算式]

$$\frac{(\text{「評価ポイント3の単位数」} \times 3) + (\text{「評価ポイント2の単位数」} \times 2) + (\text{「評価ポイント1の単位数」} \times 1) + (\text{「評価ポイント0の単位数」} \times 0)}{\text{総登録単位数}}$$

※合格の評価は加算しない。（係数値算出から除外）

公益信託川嶋章司記念スカラーシップ基金奨学金申請書

(2020年 月 日作成)

(フリガナ) 姓名							写 真  (5×4 cm 程度)  上半身近影  写真裏面に 姓名を記入
英文名							
	Family Name	First Name	Middle Name				
国籍							
生年月日	年 月 日生	年 齢	満 才	性 別	男・女	結 婚	未婚・既婚
現住所	〒 ( ) 電話 ( ) -						
現所属	大学		学 部	学 科	年 年	博士・修士 課程	
2021年 4月以降に 在籍する 大学・学年	大 学 名 称	大 学	学 部	学 科 ( ) 年	博士・修士 課程 ( ) 学年		
	専 攻 目 的						
	指 導 教 員	役職名 [ (フリガナ) 姓 名 ]					
	事 務 局 連 絡 窓 口	担 当 部 署	担 当 者 名	電 話 ( )	年 月 入学		
他 の 奨 学 金 の 申 込 状 況	奨 学 金 の 名 称		月 額	期 間			
留 学 目 的 と 活 動 状 況	(1) 留学の目的と活動状況 (別紙1に2枚以内で記入。但し、継続申請の場合は不要。) (2) 現在の研究・勉学のテーマ  (研究・勉学のねらい、進捗状況、業績等別紙2に3枚以内で記入。) * 研究業績リストがある場合はこの用紙とは別に添付して下さい。						
将 来 の 進 路	卒業後の進路と留学の関係等について、別紙3に2枚以内で記入。						

申請者は、この申請書、及び添付資料に記載されている事項を、助成先の選考等、当公益信託の運営に必要な範囲で、運営委員・信託管理人・委託者が取得・利用すること、また支給が決定した場合は、氏名、所属、研究テーマ等の情報が主務官庁へ提供される他、一般に公開されることに同意のうえ、申請致します。

受託者は、個人情報の保護に関する法律(平成15年5月30日法律第57号)に基づき、申請者の個人情報を、公益信託を遂行するために必要な範囲内に限定して利用致します。

# 履 歴 書

(2020年 月 日作成)

(フリガナ)				
姓 名 _____				
来日年月日 _____ 年 月 日 _____				
学 歴 等				
学 校 区 分	学 校 名 ( 所 在 地 )	正 規 年 数	入 学 ・ 卒 業 年 月	専 攻 学 科
高 校	( )	年	入 学 年 月 卒 業 年 月	
大 学 ( 1 )	( )	年	入 学 年 月 卒 業 年 月	
大 学 ( 2 )	( )	年	入 学 年 月 卒 業 年 月	
大 学 院 ( 1 ) 修 士 ・ 博 士 研 究	( )	年	入 学 年 月 卒 業 年 月	
大 学 院 ( 2 ) 修 士 ・ 博 士 研 究	( )	年	入 学 年 月 卒 業 年 月	
兵 役	過 去	年 月 日から 年 月日まで		
	将 来 の 予 定	年 月 日から 年 月日まで / 不 明		
賞 罰				

## 職 歴

勤 務 先 名 ( 所 在 地 )	職 務 内 容 ( 役 職 名 )	勤 務 期 間
( )		自 年 月 至 年 月
( )		自 年 月 至 年 月
( )		自 年 月 至 年 月

日本語の学習歴	





# 身 上 書

(2020年 月 日作成)

(フリガナ)

姓 名 \_\_\_\_\_

本国住所 \_\_\_\_\_

## 家族状況

家族姓名	続柄	年齢	現住所	職業・勤務先または学校名
	父			
	母			

## 経済状況 (授業料以外は平均月額を記載すること)

平均収入月額の合計	円	←記載モシがないように	摘 要
(1) 本国等からの仕送り	円	仕送者姓名	続柄
(2) アルバイト	円	職務内容	
(3) その他の収入	円	内 容	
住居費月額	円	住居区分(寮、下宿、アパート、借家、持家、その他)	
授業料年額 <small>免除適用後</small>	円	免除の有無(全額免除、一部免除、免除なし)	
他の奨学金について (過去・現在)	円	奨学金の名称	
		受給期間	年 月 ~ 年 月

## 日本における本人以外の連絡先(引受人・親族・知人等)

(フリガナ) 姓 名		生年月日	年 月 日
現住所	(〒 - )	電話( )	-
職 業			
申請者との関係			

















\*2020年10月以降に提出したことがある場合は提出不要です。

## 私費外国人留学生身上調書

### 1. 身分・名前等

身分	学部 MC 年	年 DC 年	学部研究生 大学院研究生	学籍番号	
学科名 専攻名			指導 教員		研究室 TEL
氏名	(漢字 )				既婚・未婚
生年月日	年 月 日生 (年齢 才)			国籍	
東北大学 入学前 の 在籍大学					年 月 卒業・修了
東北大学 での移動 (新しい順番に)	在籍身分		在籍期間		
			年 月 ~ 現在		
			年 月 ~ 年 月		
住居 (○で囲む)	ユニバーシティ・ハウス青葉山		国際交流会館三条第一会館		
	ユニバーシティ・ハウス三条(Ⅱ・Ⅲ)		国際交流会館三条第二会館		
	ユニバーシティ・ハウス片平		ユニバーシティ・ハウス長町		
	国際交流会館東仙台会館				
	県・市営住宅・民間アパート(住所		)		

### 2. 家族状況 (母国の家族情報を含むこと。)

\*配偶者が学生の場合、在籍学校名・所属学部研究科・学年を記入する

氏名	続柄	年齢	同/別居	職業	勤務先または学校名
	父				
	母				

\*2020年10月以降に提出したことがある場合は提出不要です。

## 家計状況申告書

在籍	学部 年	学部研究生	学籍番号
	MC 年 DC 年	大学院研究生	
氏名			

### 家計状況

\* 2019年10月から2020年9月までのあなたの家計状況について、1ヶ月を平均して記入してください。

\* 2020年4月入学の方は、2020年4月から2020年9月の家計状況について、1ヶ月を平均して記入してください。

収 入		支 出	
自己資金(預金)	円	授業料	円
仕送り	円	住居費	円
奨学金	円	生活費	円
その他( )	円	その他( )	円
合 計	円	合 計	円

特記事項(経済状況について特に強調したいことがあれば記入してください)

-----

-----

-----

### 奨学金受給状況

\* これまでに奨学金をもらったことがありますか？ 有り・無し (○で囲む)

\* 有る場合は、以下に記入してください。

もらっていた期間	月額・年額(○で囲む)	奨学金の名称
年 月 ~ 年 月	月額・年額 円	
年 月 ~ 年 月	月額・年額 円	
年 月 ~ 年 月	月額・年額 円	
年 月 ~ 年 月	月額・年額 円	

### 授業料免除の状況(研究生の期間を除く)

\* 該当箇所を○で囲む

2020年度	後期	全額免除	半額免除	申請中	申請したが不許可だった
	前期	全額免除	半額免除	-	申請したが不許可だった
2019年度	後期	全額免除	半額免除	-	申請したが不許可だった
	前期	全額免除	半額免除	-	申請したが不許可だった
2018年度	後期	全額免除	半額免除	-	申請したが不許可だった
	前期	全額免除	半額免除	-	申請したが不許可だった